

創造・誇り・愛！ 輝く七中 ^{きら}煌めけ生徒！！

立川市立立川第七中学校

校長 大神田佳明

学校だより

第8号

平成28年12月6日



とらのき

〒190-0034 東京都立川市西砂町6-28-3

TEL (042) 531-0511~3 FAX (042) 531-6103 URL <http://www.tachikawa.ed.jp/jh07/>

いじめの根絶に向けて

校長 大神田佳明

12月10日の「世界人権デー」を最終日として12月4日～10日は人権週間です。本校では昨年度までの2年間、東京都教育委員会人権尊重教育推進校として人権尊重の意識と実践力を養う教育活動に取り組みました。今年の7月に実施した生徒アンケートでは、「立川七中は人権が大切にされている学校だと思いますか」とう質問に対して92%の生徒が肯定的に答えています。保護者の皆様や地域の皆様のご支援により本校の生徒の人権意識が高まり豊かな心の育成につながっています。

11月のふれあい月間では、いじめや問題行動等の未然防止に取り組みました。いじめは人権侵害であるというように、絶対に許されるものではありません。いじめは、どの学級でもどの生徒でも起こりうるものであることを踏まえて、未然防止及び早期発見・早期対応に努めています。いじめの早期発見のための手立てとして、定期的にアンケートを実施していじめを把握することが大切です。11月に実施したアンケートでは全校で4件のいじめが発見されました。それぞれの内容は全職員で共有するとともに、生徒指導や学年集会等でいじめの解決に取り組みました。

さて、先日5年前に東日本大震災後に福島から横浜市に転校してきた生徒の手記が公開され、生徒に対する深刻ないじめが大きく取り上げられました。「いままでなんかいも死のうと思った。でも、しんさいでいっぱい死んだから、つらいけどぼくはいきるときめた。」など生徒の苦しんだ心境がつづられた手記を読み、たいへん心が痛みました。さらに、いじめられている他の子どもたちの励みになればと手記を公開した勇氣ある行動や、命の大切さや重さをしっかり受けとめている生徒の言動に心を打たれました。

平成28年3月現在、立川市においても被災地からの避難者数は103名（58世帯）と現在でも大勢の方が住み慣れた地を離れて避難生活をしています。そのうち福島県の方が90名含まれています。東日本大震災から5年以上が経過し、震災の記憶や被災地への関心も少しずつ薄れています。子どもたちのいじめの背景には、大人の被災者に対する偏見や差別などがあることも考えられます。この人権週間を通して、被災した方々への誤った認識や偏見をなくすとともに、人が困ったり悩んだりしているときに互いに助け合い支え合うことの大切さをご家庭でもお話してください。

いじめを許さない環境作りが豊かな心を育むとともに学力の土台作りと考え、今後も、学校・家庭・地域社会が連携して生徒の健やかな成長を見守って行きたいと思えます。

平成28年度全国中学校人権作文コンテスト都大会

11月27日に表彰式があり3年 永曾 萌果さんが最優秀賞（東京法務局長賞）を受賞しました。

題「互いに尊重し合う大切さ」（海外の留学経験をもとに国際理解の大切さについて述べました）

東京都大会奨励賞（立川人権擁護委員会優秀賞）3年 関矢 明華さん「死ぬなんて、思うだけにしよう」

多摩西人権擁護委員協議会長賞 3年 山下 紗弥さん「人のために社会のために」

〃

3年 廣田 千陽さん「めぐみさんが教えてくれたこと」

立川地区人権擁護委員会会長賞 3年 五十嵐亜美さん「馬鹿にしてはいけない」

「第36回中学生の主張大会」



11月3日(木)立川市内の中学生が夏休み中に書き上げた主張作文の発表大会が、たましんRISURUホールで開催されました。発表者に選ばれた15名の発表は、社会や世界への意見、家族・学校などの身の回りや友達関係について、未来への提案など、様々なテーマでしたが、自分の考えをしっかりと発表していました。七中からは3年2組の山下紗弥さんが発表し、議長賞を受賞しました。

- ◎議長賞 — 3年2組 山下 紗弥さん 「音楽の力」
- ◎青少年問題協議会会長賞 — 3年1組 近藤 菫さん 「部活動で学んだこと」
- ◎青少年問題協議会会長賞 — 3年1組 森岡 大樹くん 「今を生きているあなたへ」

立川市選手団結団式 11/19(土)

今年で8回目になる中学生「東京駅伝」大会の結団式がありました。会場となった立川6中には、選考会で選ばれた42名の選手と保護者、各校のPTA会長や学校関係者等が集合しました。七中からは**2年3組の鈴木琢磨くん**と**川島穂乃香さん**が出演し、他校の選手とたすきをリレーします。去年は、立川市は過去最高の30位でした。本番の開催日は2月5日(日)で、調布市の味の素スタジアム・都立武蔵野の森公園で行われます。

「東京駅伝」2月5日



東京都英語学芸大会

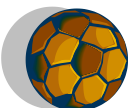


英語部では夏休み前から、英語劇に取り組み、11月に行われた北多摩英語学芸大会において優勝することができました。そして12月4日に都大会に出場しました。脚本はALTのBarbra先生に書いていただき、保護者の方や学校支援員さん方に衣装や小道具の面でご協力をいただき、無事に舞台発表を終えることができました。生徒たちは英語で演じることの難しさと楽しさを味わいました。これからも英語を通して様々なことを学んでいきます。



頑張っています

10月～11月の部活動です



バスケットボール(男)	10ブロック新人大会出場
バスケットボール(女)	10月・・・10ブロック新人大会3回戦出場年明け1月の市民大会、2月の多摩大会に向けて練習中。
野球	市民大会1回戦惜敗。練習試合では2連勝したこともあり、少しずつ上達しています。
ソフトテニス(男)	12月の冬季大会に向けて勝つことができるように日々、練習しています。
ソフトテニス(女)	○10ブロック新人大会 団体2位 個人3位 齋藤里菜・本田梨乃組 団体・個人ともに都大会出場 ○多摩東部新人大会第3位 ○10ブロック1年生大会3位 奥深楓・菊池瞳組 ○立川市民大会 優勝 齋藤里菜・本田梨乃組 3位 藤枝慧・平野菜月組
サッカー(男)	立川のバルセロナの異名に合うチームになれるよう日々頑張っています。1月交流リーグ開幕。
サッカー(女)	元気いっぱい 日々将来のなでしこJapan目指してがんばっています。
卓球	11/6(日)多摩研修大会 男女そろってベスト8(羽村SC)〈春・夏関東大会に出場〉 3年生は引退後成績をさらに上げ、ほとんどの部員が文武両道を継続中です。
少林寺拳法	関東中学生少林寺拳法オープン大会出場
吹奏楽	10月は、地域での演奏会出演。また、定期演奏会「ミュージックフェア」を開催しました。10月末に3年生が仮引退し、現在1,2年生だけで活動しています。12月25日に開催される「東京都吹奏楽コンクール新人戦」に向けて、日々助け合いながら頑張っています。
英語	北多摩英語学芸大会 PLAYの部で優勝。12月4日、東京都英語学芸大会に出演。
茶道	3年生が受験体制に入りました。不安になりながらも、慣れた様子で後輩を教える2年生は早くも頼もしく、1年生も一生懸命作法を学んでいます。12月10日の松中小餅つき行事参加に向けて稽古しています。
手芸	西砂川地区文化祭に出品し、今は、校内に展示中です。今は、アイロンビーズ、ミサンガ、編み物などをやっています。
工作	1学期より行っている木工も大半の生徒が仕上がってきました。現在、各自の自由工作を行っています。
美術	クリスマス用の飾りをつくったり、自主制作に励んだりしています。

